

(陳受20第5号)

議会の主張の根拠の公開に関する陳情

受理年月日

平成20年5月15日

陳情者

吉祥寺東町2-39-5
村瀬茂樹

陳情の要旨

貴議会は平成20年2月に、沖縄戦「集団自決」についての教科書検定に関する意見書を可決しました。それによれば、文部科学省は高校用歴史教科書検定において、沖縄戦集団自決の記述で「日本軍の関与を削除する修正を行った」としています。しかし、文部科学省はその指摘を否定しています。

このことに関して、文部科学省はホームページ上に、実際に検定をした当該記述を、検定前後を比較できるようにあわせて公開した上で、貴議会の指摘に反論していることに対して、武蔵野市議会は「日本軍の関与を削除した」と証明できる資料を市民に公開しておらず、市民が根拠をもとに判断ができないため、不親切で不公平であり、問題があると考えます。

集団自決の問題は、多くの自治体議会が意見書を提出していることから、関心の高さがうかがえます。根拠を示し議論を交わすことは民主的であり、集団自決の実態を明らかにすることに有益であると考えます。

よって、貴議会に下記のとおり陳情いたします。

記

- 1 検定前と検定後の記述を比較できるように公開し、貴議会の指摘を証明すること。
- 2 意見書を提出した自治体議会に対して、主張の根拠を公表するように要請すること。